

Tyzoh[®]について

Tyzoh[®] (タイゾウ) コミュニティは、先端技術で価値創造するために活動しています。

「情報爆発時代」(文部科学省)や「情報大航海時代」(経済産業省)を迎え、非常に大量な情報をいかに扱うかが重要となります。

情報の海から価値ある情報を見つける**検索・情報抽出**、刻々と発生する情報を柔軟に保存する**データベース**、安全・安心と使い易さを両立させる**情報セキュリティ**など、今後必要となる技術は数多くあります。多様化・大量化・遍在化していく情報とその情報を扱う技術を容易に、有機的かつ効果的に連携させられる**プラットフォーム**が不可欠です。

この技術やプラットフォームを企画・開発・普及していこうというのが、Tyzoh[®]コミュニティです。

活動事例

Tyzoh[®]コミュニティは、**幅広く参加者を募り**、様々な技術シーズ、社会的なニーズの高まり、制度変更などを議論のタネとして、利用シーンやビジネスモデルを想定しつつ、先導モデルを検討しています。活動事例の一部をご紹介します。

Value Ring と Open Collaboration Competence

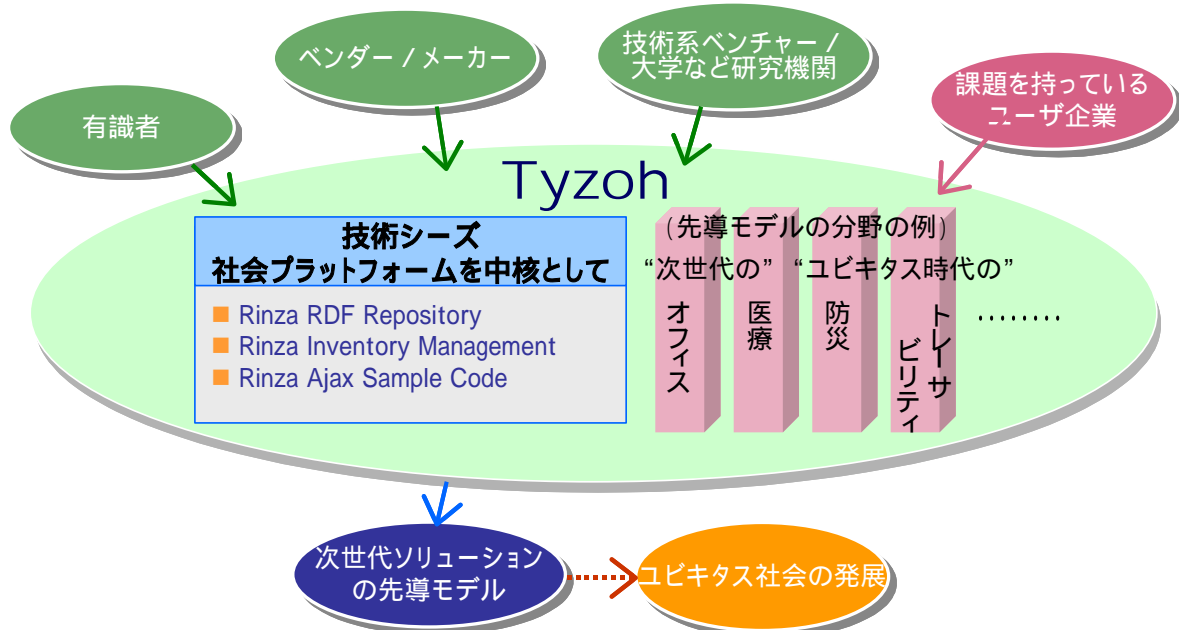
IC タグなどの個体識別技術と**全体業務改善型の経営を目指した経営モデル**について研究する「価値連鎖経営モデル (Value Ring Model) 研究会」が、日本ユニシス株式会社先端技術部と慶應義塾大学 SFC 研究所の共同研究として発足しました。

まちづくりと IT

2006年1月11日に福岡県飯塚市で「e-ZUKA からの提案 ~ ユビキタス時代の医・食・住を展望する」と題し、e-ZUKA トライバレー産学官交流研究会 (ニーズ会) とまちづくりシンポジウムのジョイントの会合が開かれました。IT や社会プラットフォームを活用した**まちの活性化や魅力あるまちづくり**を目指します。

大学と企業の連携とプラットフォーム構築

SIV アントレプレナー・ラボラトリーの代表でもある慶應義塾大学環境情報学部の國領二郎教授と日本ユニシス株式会社の保科剛 CTO が、産学連携活動やユビキタス社会の今後などをテーマとして対談を行いました。ユビキタス社会の実現を目指して、**産学連携パートナーを形成、プラットフォーム構築**などの共同研究について対談しました。



ソフトウェア

Rinza Software Family は、ユビキタス時代の社会プラットフォームを支える技術の可能性を広く議論していくために、無償の**オープンソースソフトウェア**として公開しています。

ここでは、その一部を紹介します。詳細内容は各試作品のカタログをご参照ください。

Rinza RDF Repository

電子カルテを複数の病院でまたがって利用する場合や、通信販売などの商品カタログで多品種な商品を扱う場合、属性のパリエーションがデータごとにバラバラで2次元の表として表現しにくい、**半構造化(Semi-structured)データ**を扱う必要があります。この半構造化データに対して、属性の違いを柔軟に扱うためのデータ管理ミドルウェアです。

Rinza Inventory Management

QRコードによる個体識別を用いた**備品管理システム**です。QRコードを備品と場所に貼り付け、リーダーで読み込みます。モノと場所の関連付けに対して、人間系による入力の手間を減らすことができます。

Rinza Ajax Sample Code

Ajax(Asynchronous JavaScript + XML)をネット通販に適用した場合の**利用者の使いやすさ**を調査するために作成されたサンプル実装です。Ajaxがどのような利用シーンで有効なのかを検討しています。

賛同者からのメッセージ

2006年10月現在、賛同団体・企業は20です。いただいたメッセージの抜粋をご紹介します。

「SIVコミュニティとして積極的にTyzoh®に参画し、一緒になってユビキタス社会をまるごとインキュベートしていければと思っています。」慶應義塾大学環境情報学部助手/慶應義塾大学 SFC Incubation Village 研究コンソーシアム事務局長 / 牧 兼充様

「日本におけるユビキタス時代の『社会的基盤』確立を目指すTyzoh®コミュニティ立ち上げ趣旨に賛同し、支援をさせていただきますことを大変嬉し

く思います。」サン・マイクロシステムズ株式会社デスクトップ&モビリティ・ソリューション本部執行役員 本部長 / 植松 祐次 様

Tyzoh®を通じて斬新なアイデアや技術が産み出され、それらをベンチャー企業として起業するに際して三井ベンチャーズが貢献できることを期待しています。」三井ベンチャーズ(株式会社エム・ヴィー・シー)代表取締役社長 / 長尾 収 様

ご参加をお待ちしております

個人として、団体・企業としてのご参加をお待ちしております。まずは、ウェブサイトをご覧ください。一緒に技術シーズや先導モデルについてディスカッションしていきましょう。

ご質問ならびにご意見・ご感想は以下の連絡先までお願いします。

連絡先

<http://www.tyzoh.jp/> adtech-box@unisys.co.jp

日本ユニシス株式会社 先端技術部

〒135-8560 東京都江東区豊洲 1-1-1

TEL 03-5546-4111

Tyzoh®の読み方と名前の由来

Tyzoh®は「タイゾウ」と読みます。仏教の曼荼羅(曼陀羅)の一つ「胎蔵界曼荼羅」に由来します。胎蔵界曼荼羅は、大日如来を中心に諸尊や太陽系の惑星、星座などが配された絵で、現実世界の生命の宇宙観(理)を示しているといわれます。ヒトを中心にして、情報機器が何重にも取り囲んでいるユビキタス社会にイメージを重ねて名前を採りました。なお、当活動は、いかなる宗教、宗教団体とも関係ありません。